

令和5年度 信濃中学校区 小中一貫した教育グランドデザイン

信濃中学校 信濃小学校 厚別西小学校

札幌市の「小中一貫した教育」の目的

「自立した札幌人」の実現に向け、義務教育段階において「知・徳・体の調和のとれた育ち」の一層の充実を図る

9年間を通した
子どもの学びのつながり

子ども理解・生徒
指導の連続性

推進の
視点

教職員の
連携・協働

家庭や地域との
関わり

地域の実態・願い

伝統のある地域で、学校に協力的である。子どもたちの様子をあたたかく見守り、健やかな成長を願っている。

信濃中学校区・目指す子ども像

- 温かな心で支えあい、最後までやりぬく子ども
- 主体的に考え、行動し、自ら育つ力のある子ども
- たくましく健康な心身の子どもの

子どもの実態

素直で心の温かい子どもが多い。指示されたことは素直に取り組むが、やや主体性に欠ける面に課題がある。

各校・学校教育目標

信濃中学校

深く考える生徒（知）
豊かな心で実践する生徒（徳）
強くたくましい生徒（体）

信濃小学校

考える子（知）
力を合わせる子（情）
やりぬく子（意）
じょうぶな子（体）

厚別西小学校

創造性豊かで、自ら考え行動する
責任を重んじ、やさしい心で
協力する
明るく健康な心身と
強い意志でやりぬく

具体的な取組

【知】

小中相互の授業参観・交流を通し、教育委員会設定の6つの教師の見通しや振り返りの視点から「課題探究的な学習」についての研修を進める。

【徳】

スクールカウンセラーを講師とした子ども理解のための共通研修や不登校対策の交流

【体】

生活習慣に関する指導を含む体育科、保健体育科の学習内容を小中で交流し、連続性・発展性のある取組の工夫

学力向上に向けた教育課程の連携

- ・小6から中1へ
- ・評価、評定の仕方
- ・外国語学習
- ・特別支援教育
- ・専科指導と教科担任
- ・総合的な学習の時間

キャリアパスポートの活用
「『1年後の自分へ』の9年間の積み重ね」

委員会や係活動での「あいさつ」習慣化等の取組の連携

体力テストの結果の記録化による小中の連続性と分析結果からの課題の共有

「なわとび」を小中共通の取組とした体力向上

スケジュール

- ・8月～小学校授業参観、小中交流会
- ・1月～中学校授業参観
- ・定期的な実務担当者会の開催
- ・小学校間の連携

評価